

日本文学

給食のおにいさん

遠藤彩見／著
幻冬舎文庫(2013年) 本体価格686円+税

舞台は、若竹小学校給食調理場。
ワケあり料理人・佐々目が
ここで働く事に。
これまたワケありの子ども達が
調理場に集まって来る。
給食を通じて子ども達と
触れ合っていく中、
しだいに佐々目の意識に変化が…。

※続巻『給食のおにいさん 進級』も、全館所蔵



ラストラン

角野栄子／著
角川文庫(二〇一四年) 本体価格四四〇円+税

七四歳のイコさんは
バイクツーリングに出かける。
目的地は五歳で死別した母の生家。
手がかりは母が一二歳のときの古い写真だけ。
人生の終わりが近づいたそのとき、
人生の始まりのような明るい未来が見えた。

※二〇一一年刊行の本も所蔵しています。

七夜物語 上下巻

川上弘美／著 朝日新聞出版社(二〇一二年)
本体価格①一八〇〇円+税、②一九〇〇円+税

鳴海^{なるとみ}さよは小学四年生。いつも行く町の図書館で
『七夜物語』という本を偶然手にする。
ある日同級生の仄田^{ほだ}くんと近所の高校へ口笛を
習いに行ってみると、いつの間にか見知らぬ
不思議な世界に入り込んでしまった…。
二人を待ち受けているのは？七夜物語とは一体？



上巻



下巻

お任せ！数学屋さん

向井湘吾／著
ポプラ社(2013年) 本体価格1500円+税

数学が嫌いだった…、
あの少年と出会うまでは。

日常の悩みや友だち関係まで、
数学で世の中の問題を解決すると
宣言している少年。
まして「世界を救う」だなんて！
変わり者の数学少年と
体育会系女子が届ける、
数学嫌いを夢中にさせる小説。

※第2回ポプラ社小説新人賞受賞

